

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人榊原)

事業所名 (介護老人保健施設榊原)

サービス種別 (通所リハビリテーション)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移動支援		Tecpo (テクポ)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 30 年 9 月 1 日	2 台	平成 30 年 9 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

通所リハビリ利用者に対し、サービス利用時の移動に Tecpo を使用。

対象者：77 才。男性。パーキンソン病 認知症

骨盤後傾強く、体幹伸展困難。

自宅での歩行時には 4 輪の歩行車を使用しているが転倒が多い。

(床からの立ち上がり時や歩行時に一日 10 回以上転倒している)

せっかちな性格であることもあり、歩行時のスピードが出すぎてしまう傾向を電動ブレーキで抑制し、安定した歩行が出来る様に導入を試みる。

【介護ロボットの導入効果】

・歩行時のスピードが出すぎてしまうことに対し、電動ブレーキが抑止力となり歩行のスピードがコントロールできた為、施設での転倒は現在まではみられていない。

・付き添い者なしでも歩行ができる。(但し、椅子へ座ったり立ち上がって歩行開始したりする時には転倒の恐れあり介助が必要)

・使用開始時はかなり重さを感じたが、使い込むうちに特に気にならなくなった。

・利用者様の歩行時の安定性の向上につながっていることが自覚でき、「使うと楽に移動できる」との発言が聞かれた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。